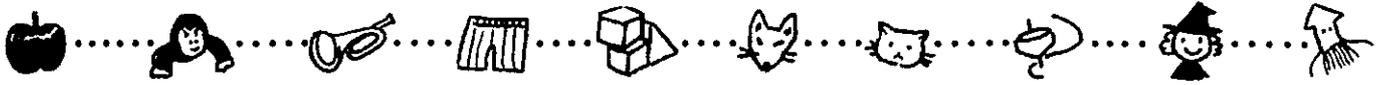


# あーち通信



＜神戸大学大学院 心理教育相談室 子育て支援セミナー2019＞

## 「マイリティを生きる子どもの心と支援」

心理教育相談室の教員スタッフが、子どもや青年の心と子育ての悩みについて分かりやすくお話しします。子育て中の保護者の方々のご参加をお待ちしています。(予約制)

※全4回 お好きな回を選んで受講していただけます。詳細は館内のポスターをご覧ください。

①11月21日(木) 10:45~12:15

「LGBTQの子どもを理解する  
—多様な生き方を受け入れること—

②11月29日(金) 10:45~12:15

「周りの子となじめない子ども達について」



最近、“Does that make sense?” や “Does it make sense so far?” をよく使うようになりました。日本語授業では、どうしても学生の理解度の確認をとっておきたいので、「わたしの

伝えたい意図がわかってもらえますか。」「今のところ、だいじょうぶですか。」という意味でこう尋ねます。そうすると学生は “Yes” と言ったりうなずいたり、質問をしてくれたりします。こんな時、私たちが中学校で学んだ “Do you understand?” 「理解できましたか?」 というと、少し偉そうな印象があるようです。なぜかという、この言い方には、理解できないのは聞き手側に落ち度があるということを暗に示しているからだそうです。“Does that make sense?” には、もし相手(ここでは、生徒)が分からない場合は、話し手側(先生)の説明が悪いからで、聞き手側(生徒)としては質問しやすい、そんな心理的なゆとりを相手(生徒)につくっていることになります。“You get me?” 私の言っていること分かってもらえますか?

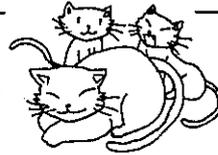
(アメリカ イリノイ州在住 東口たまき)

## えんじまろ君 by Bon



# 11月予定表

	こらぼ・あーち	ゆーす・あーち	ふらっと・あーち
1 金	めだか親子クラブ 4時～ よる・あーち 4時～8時		
2 土	あらかると音楽遊び 2時30分～3時30分		
3 日	休 館		
4 月	休 館		
5 火	あーち人形劇団「むー」会議 1時～		おひさまひろばあーち（午前中）
6 水	えいごであそぼう 11時～		
7 木			
8 金	みんなで歌おう（ゴスペル）午前中 よる・あーち 4時～8時		
9 土	0歳児のパパママセミナー＆ 赤ちゃんふれあい体験（予約制）午前中		
10 日	休 館		
11 月	休 館		
12 火			
13 水	ほのほの音ランド 11時20分～ あーち通信編集会議 2時～ あーち連絡協議会 3時～	家族教室 10時40分～	
14 木	親子のびのび体操 11時15分～ 筆をもとう 1時～2時30分		ベビーマッサージ（ねんね）11時～
15 金	リフレッシュYOGA 10時45分～ アートセラピー 4時～ よる・あーち 4時～8時		
16 土	健康あーち 11時～12時 てつがくカフェ 1時30分～4時		
17 日	休 館		
18 月	休 館		
19 火	あーち人形劇団「むー」会議 1時～		おひさまひろばあーち（午前中）
20 水		パパママほっと 10時30分～12時	
21 木	<b>心理相談室セミナー①(予約制) 10時45分～</b>		ベビーマッサージ（はいはい）11時～
22 金	みんなで歌おう（ゴスペル）午前中 らくがきおばさんがやってきた 4時～ よる・あーち 4時～8時		
23 土	休 館		
24 日	休 館		
25 月	休 館		
26 火			おひさまひろばあーち（午前中）
27 水			おしゃべりほっとタイム 11時～
28 木	ほっこりほっと 10時40分～ あーち♥ピギナーズ交流会（予約制） （6ヶ月未満のお子さん）1時30分～3時	筆をもとう 1時～2時30分	
29 金	<b>心理相談室セミナー②(予約制) 10時45分～</b> よる・あーち 4時～8時		
30 土	おはなしの国 1時30分～2時		



・プログラムは都合により変更することがあります。**太字のプログラム**は今月の特別プログラムです。

・「アートセラピー」「らくがきおばさんがやってきた」は汚れてもいい服装でご参加ください。

・「リフレッシュYOGA」にご参加の方はタオル類（汗拭き用、赤ちゃん用）飲み物等をお持ちください。

・「ベビーマッサージ」に参加される方はバスタオルを1枚お持ちください。

・「ふらっと」は16時30分より整理整頓の時間とさせていただきます。

・どのプログラムも参加・見学することができます。（予約制を除く）

よる・あーちのプログラム

- ・居場所づくり 4時～（こらぼ）
- ・学習支援 5時～（ふらっと、ゆーす）
- ・こども食堂 6時～（ほっと）

## ★ みんなで作る「あーち通信」★

「あーち通信」毎月読んでいただいていますか？「あーち通信」はあーちの情報をお知らせするだけでなく、みなさんの思いを発信する場でもあります。今回は3人のお子さんを持つ利用者さんに原稿をお寄せいただきました。

### 「3姉妹の子育てのよるところ」

個性あふれる3姉妹の母になって約12年。

次女は、小さい頃、突然道路を走りだしたことがありました。生きた心地がしませんでした。長女の幼稚園のおむかえの時には、「寒いから、こたつに入って待ってる」と言っていたのに、帰ってきたら玄関で大泣き。それ以来、小学校高学年になった今でも留守番ができません。おつかいはできるんですけどね。

同じ家庭（環境）で、同じ親が育てているのに、3人それぞれぜんぜん違う。みんな違ってみんないい。だけど、関わる親はたいへんです。今も昔もたくさんの場所や人に頼り、支えられて「ワンオペ育児」をのりこえてきました。その場所のひとつがあーちです。

困り果てたとき、子育て日記（わが子のトリセツ）を書いてみました。そうすると、1年のうち同じ時期に同じ状態（パニック）になっていることが分かって、対応しやすくなったりもしました。

おひさまひろばを利用していた頃によく遊んでいた「ふらっと」のすべり台は、今では子どもたちのほうが大きくなりました。いつでも久しぶりな感じのしないあーち。居心地よく過ごせるあーち。子ども達にとって、おとなになっても寄りそえる場、居場所であつたらいいなと思います。

（ペンネーム：すみれんげ）

※「あーち通信」の原稿を募集しています！内容、書式は自由です。詳しくは受付スタッフまで。



### 絵本の世界へようこそ！

『なんねのうた』

作：文がしらみらん  
講談社  
2017年12月発行



近頃、小さな子どもたちは早く寝ちゃう？夜遅くまである？  
「おてて、でんきけさないで」（おてて）

こうちゃんも暗いとおむかえの音が怖い。そういえば私も幼少期、夜の静けさにツツおこるのね。おてて大丈夫？雨降る夜は特に音怖くないの？と鬼いつ眠っていました。(笑)この絵本のお母さんのように安心できる言葉がけが包んでもらったら嬉しいなあ...とページを聞いていました。

こうちゃんおてては不安におむかえしているおててたちに「こわいおててがくるよ」と話しますか？

「こわくないおてて」とおててたちおてて...と話しかけ安心して眠りにつけるようにいざなってあげますか？

寝てくれないには理由が潜んでいるんじゃない。もっと子どもに寄りそってあげて下さい。

茨家

リレートーク

## わたしと「よる・あーち」

「よる・あーち」には、いろいろな人たちが来ています。学生をはじめ、よる・あーちに参加している人のあーちでの経験をリレートーク形式で綴ってもらいます。

こんにちは、よる・あーちで学生としてボランティアをしている近藤彩香です。リレートークのトップバッターということで、少し緊張しています。今回は、わたしとよる・あーちの出会いのきっかけやどのような気持ちでこれまで活動してきたかなどについてお話ししていきたいと思います。これを読んでいるみなさまは、きっと何某かの形でよる・あーちと関わっているのだと思うのですが、みなさまがよる・あーちと出会ったきっかけはどのようなものだったのでしょうか。いろいろあるかと思いますが、私と同じ人はきっといないでしょう。

私とよる・あーちの出会いのきっかけはインフルエンザでした。これだけだとなんの話がよくわかりませんね。もう少し詳しく話すと、インフルエンザにかかったせいで単位を取るのに必要なボランティアに参加できず、急遽他のボランティアに参加する必要があったときに受け入れてくださったのがよる・あーちだったのです。正直、私はこの時インフルエンザにかかったことに感謝しています。よる・あーちとの出会いは、私の大学生活の中で大きな転機のひとつとなったのですから。

理由はいくつかあります。全部お話しすると長くなってしまおうのですが、ひとつには初めて参加した日に担当になった子に「また来てね」と言われたことです。私はこの言葉がとてもうれしくて、「もう一度ここに来よう」と思ったのです。活動に参加し始めてからは、様々な発見がありました。なかでも、人にものを教えるということとはとても難しく大変であるということに改めて実感しました。よる・あーちに参加する前から教育に関しては関心がありました。特に先生の忙しさや大変さ(近年ブラック部活などが問題視されるようになりましたね)に問題意識を持っていましたが、改めて先生という職業は尊いものであり、もっとその労働環境は改善されるべきだと思うようになりました。

そんなわけで、現在の私の将来の目標は、教育に制度の面から携われるような職業に就くことです。さっき言ったような問題を一直線に解決できるような職業に就くかどうかはわからないですし、遠回りになるかもしれませんが、何某かの形で関わりたいなと考えています。実はみなさんがこれを読んでいるとき私は留学中でベルギーにいますので、日本に帰ってくるまでに自分の将来に対する考え方がどんなふうになっているか想像もつかないのですが、きっと教育に対する関心はずっと持っていると思います。長くなりましたが、ここまで読んで下さりありがとうございます。どなたかはわからないのですが、次の方にバトンタッチします。



神戸大学大学院サテライト施設「のびやかスペース あーち」  
〒657-0832 神戸市灘区岸地通 1-1-1 灘区民ホール3階  
TEL & FAX 078-805-6090  
Email <http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html>  
開館時間 火～木・土曜日 10:30～16:30 金曜日 10:30～20:00

神戸大学大学院人間発達環境学研究所  
ヒューマン・コミュニティ創成研究センター  
〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11  
TEL 078-803-7970  
FAX 078-803-7971